

連結二次元変位計 EDL-5100R9

概要

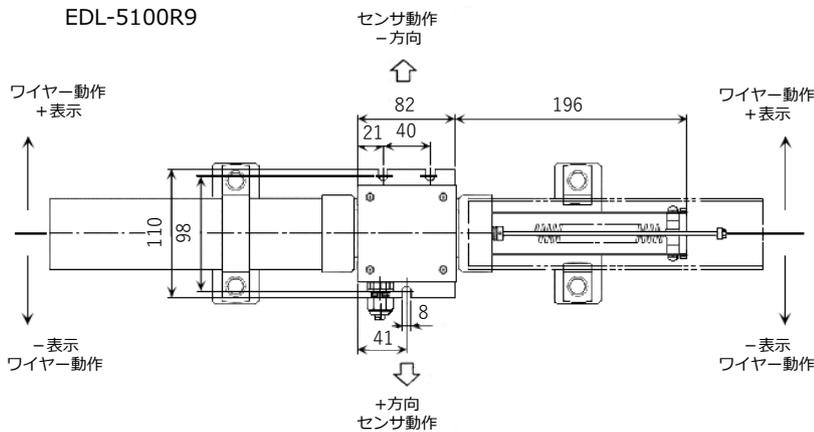
連結二次元変位計は、近接工事やシールドトンネル掘削時において、近接する既設構造物(共同溝、トンネル、建物、地盤など)や、軌道の高低と水平通りの変位を同時に測定する計測器です。



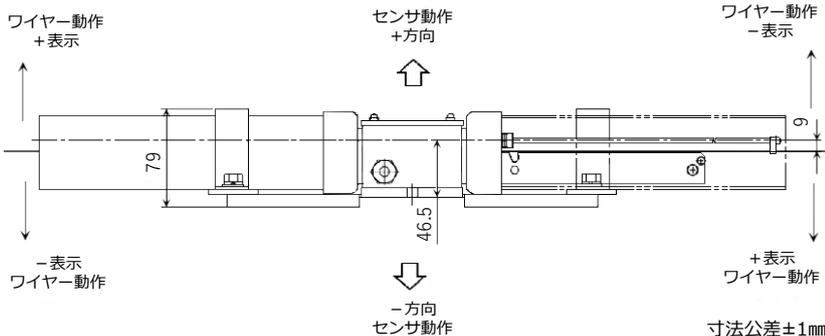
形状寸法

EDL-5100R9

【水平方向極性】



【鉛直方向極性】

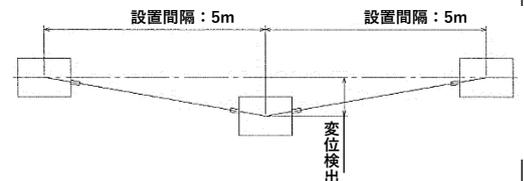


特長

- ワイヤと直行方向(水平方向と鉛直方向)の変位を計測します。
- 複数のセンサを繋ぐ事で長スパンにわたる計測が可能です。
- 検出部に差動トランスを使用しており、高精度、高耐久性、長期安定性を実現しています。
- ワイヤで接続するため、設置が簡単です。
- 防滴処理を施しており、屋外設置に最適な構造となっています。
- 従来のデータ収録装置により測定するため、他の計測器と併用して使用できます。
- 検出部が小型であるため、建築限界を侵しません。
- 水準用傾斜計も同じシステムで計測できます。

●測定原理

測定点が変位を受けると隣接する検出部と接続されたワイヤが引っ張られ、変位に応じた角度変化が差動トランスに伝えられます。各検出部の差動トランスにより測定された角度変化を累積することで、各地点の変位量が求められます。特に鉛直変位については、傾斜を測定することで精度を更に向上させています。



仕様

連結二次元変位計			
名称	EDL-5100R9	許容温度範囲	-30℃~+80℃
型式	EDL-5100R9	絶縁抵抗	50MΩ以上
測定範囲	水平・鉛直 各±50mm※	張力	64N(約6.5kgf)：推奨値
変換方式	差動トランス	使用ケーブル	SC-P8(10×0.3mm ² ビニルシース)
設置間隔	5m(推奨)	使用測定器	EMシリーズ、ECシリーズ、CDシリーズなど
測定方向	2軸(水平・鉛直)	寸法・重量	上記寸法参照・約1.5kg
測定精度	0.5mm以内※		
分解能	0.1mm以内		

※設置間隔5mの場合

お問合せ



坂田電機株式会社
営業部

住所 〒202-0022 東京都西東京市柳沢2-17-20

TEL 042-464-3711

Mail eigyou@sakatadenki.co.jp

FAX 042-464-3773

WEB www.sakatadenki.co.jp